

2021 年度版 Twin Books 完成シリーズ 正誤表

*修正箇所には、下線を入れています。

■小学校全科の要点理解

ページ数, 箇所	誤	正
p. 12 (1)言葉の特徴や使い方 第1学年及び第2学年 カ	カ 文の中における主語と述語 <u>の</u> 関係に気付くこと。	カ 文の中における主語と述語 <u>と</u> の関係に気付くこと。
p. 18 <u>2</u> 内容の取扱い (1)イ	イ <u>表現したり理解したり</u> するために必要な文字や語句については、辞書や事典を利用して調べる活動を取り入れるなど、調べる習慣が身に付くようにすること。	イ <u>理解したり表現したり</u> するために必要な文字や語句については、辞書や事典を利用して調べる活動を取り入れるなど、調べる習慣が身に付くようにすること。
p. 46 <u>1</u> 社会の目標 *1	公民としての資質・能力とは、 <u>国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者</u> 、すなわち市民・国民として行動する上で必要とされる資質・能力を意味している。	公民としての資質・能力とは、 <u>選挙権を有する18歳に求められる「広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力」</u> を意味している。
p. 60 <u>2</u> 内容の取扱い (第6学年) (1)	ア アの(ア)については、国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、裁判員制度や租税の役割などについて扱うこと。	ア アの(ア)については、国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、裁判員制度や租税の役割などについて扱うこと。 <u>その際、イの(ア)に関わって、国民としての政治への関わり方について多角的に考えて、自分の考えをまとめることができるよう配慮すること。</u>
p. 61 <u>2</u> 内容の取扱い (第6学年) (2)	(2) 内容の(2)について、次のとおり扱うものとする。 ア アの(ア)から(サ)までについては、児童の興味・関心を重視し、取り上げる人物や文化遺産の重点の置き方に工夫を加えるなど、精選して具体的に理解できるようにすること。	(2) 内容の(2)については、次のとおり扱うものとする。 ア アの(ア)から(サ)までについては、児童の興味・関心を重視し、取り上げる人物や文化遺産の重点の置き方に工夫を加えるなど、精選して具体的に理解できるようにすること。 <u>その際、アの(サ)の指導に当たっては、児童の発達の段階を考慮すること。</u>
p. 110 <u>1</u> 国会 □国会の組織	選挙区 <u>小選挙区 295 人</u> 比例代表 180 人	選挙区 <u>小選挙区 289 人</u> 比例代表 176 人
p. 124 <u>1</u> 算数の目標	*1 →数学的活動とは、「 <u>児童が目的意識をもって主体的に取り組む算数に関わりのある取り組む様々な活動</u> 」を意味している。 *2 →算数は楽しい、面白い、素晴らしいと感じるような授業をつくり出すこ	*1 →数学的活動とは、 <u>事象を数理的に捉えて、算数の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程を遂行すること。</u> *2 →算数は楽しい、算数は面白いと感じ、算数が得意になるような授業をつ

	<p>とが必要である。数学のよさに気付くとは、算数の価値や学習する意義に気付くことであり、学習意欲の喚起や学習内容の深い理解につながる。</p>	<p>くりだしていくことことが大切である。数学のよさに気付くとは、算数の価値や算数を学習する意義に気付くことであり、学習意欲の喚起や学習内容の深い理解につながり、また、算数に対して好意的な態度が育成されることになる。</p>
p. 128～133	<p>学年の各領域の内容は、主なものを掲載しています。掲載しているもののうち「小学校学習指導要領解説 算数編」(p. 12～15) に照らして不足している条件などを下線で示しています。</p>	
<p>p. 128～129</p> <p>1 学年の各領域の内容 (A 数と計算)</p>	<p>第1学年 「2 加法, 減法」</p> <p>1 位数の加法とその逆の減法/簡単な2位数の加法, 減法など</p> <p>第2学年 「2 加法, 減法」</p> <p>2 位数の加法, 減法/簡単な3位数などの加法, 減法など</p> <p>第3学年 「2 加法, 減法」</p> <p>加法, 減法の計算の仕方/加法, 減法の計算の確実な習得</p> <p>「4 除法」</p> <p>除数と商が1位数の除法/簡単な商が2位数の除法など</p> <p>第4学年 「整数の除法」</p> <p>除法の計算の仕方/除法の計算を用いること/被除数, 除数, 商及び余りの間の関係/除法に関して成り立つ性質</p> <p>「小数の仕組みとその計算」</p> <p>小数を用いた倍/小数と数の相対的な大きさ/小数の加法, 減法/乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算ができること</p>	<p>第1学年 「2 加法, 減法」</p> <p>1 位数の加法とその逆の減法の計算/簡単な場合の2位数などの加法, 減法など</p> <p>第2学年 「2 加法, 減法」</p> <p>2 位数の加法とその逆の減法/簡単な場合の3位数などの加法, 減法など</p> <p>第3学年 「2 加法, 減法」</p> <p>3位数や4位数の加法, 減法の計算の仕方/加法, 減法の計算の確実な習得</p> <p>「4 除法」</p> <p>除数と商が1位数の場合の除法の計算/簡単な場合の除数が1位数で商が2位数の除法など</p> <p>第4学年 「整数の除法」</p> <p>除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の除法の計算の仕方/除法の計算を用いること/被除数, 除数, 商及び余りの間の関係/除法に関して成り立つ性質</p> <p>「小数の仕組みとその計算」</p> <p>小数を用いた倍/小数と数の相対的な大きさ/小数の加法, 減法/乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法</p>
<p>p. 130</p> <p>1 学年の各領域の内容 (B 図形)</p>	<p>第2学年 「1 三角形や四角形などの図形」</p> <p>三角形, 四角形/正方形, 長方形, 直角三角形など</p>	<p>第2学年 「1 三角形や四角形などの図形」</p> <p>三角形, 四角形/正方形, 長方形と直角三角形など</p>
<p>p. 131</p> <p>1 学年の各領域の内容 (C 測定, C 変化と割合)</p>	<p>第1学年 「量と測定についての理解の基礎」</p> <p>量の大きさの直接比較, 間接比較/任意単位を用いた比べ方</p>	<p>第1学年 「量と測定についての理解の基礎」</p> <p>量の大きさの直接比較, 間接比較/任意単位を用いた大きさの比べ方</p>
<p>p. 132</p> <p>1 学年の各領域の</p>	<p>第4学年 「1 データの分類整理」</p> <p>二つの観点から分類する方法/折れ線</p>	<p>第4学年 「1 データの分類整理」</p> <p>二つの観点から分類する方法/折れ線グ</p>

内容 (D データの活用)	グラフの特徴と <u>使い方</u>	ラフの特徴と <u>使い方</u>
p. 194～195 2各学年の目標	各学年の目標については、簡略化して示しておりますが、全文を示しますので以下のように読み替えてください。	
	2各学年の目標	
	第3学年	<p>(1) 物質・エネルギー</p> <p>① 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。</p> <p>③ 物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p> <p>(2) 生命・地球</p> <p>① 身の回りの生物，太陽と地面の様子についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。</p> <p>③ 身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p>
	第4学年	<p>(1) 物質・エネルギー</p> <p>① 空気，水及び金属の性質，電流の働きについての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 空気，水及び金属の性質，電流の働きについて追究する中で，主に既習の内容や生活経験を基に，根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。</p> <p>③ 空気，水及び金属の性質，電流の働きについて追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p> <p>(2) 生命・地球</p> <p>① 人の体のつくりと運動，動物の活動や植物の成長と環境との関わり，雨水の行方と地面の様子，気象現象，月や星についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 人の体のつくりと運動，動物の活動や植物の成長と環境との関わり，雨水の行方と地面の様子，気象現象，月や星について追究する中で，主に既習の内容や生活経験を基に，根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。</p> <p>③ 人の体のつくりと運動，動物の活動や植物の成長と環境との関わり，雨水の行方と地面の様子，気象現象，月や星について追究する中で，生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p>

	第5学年	<p>(1) 物質・エネルギー</p> <p>① 物の溶け方，振り子の運動，電流がつくる磁力についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 物の溶け方，振り子の運動，電流がつくる磁力について追究する中で，主に予想や仮説を基に，解決の方法を発想する力を養う。</p> <p>③ 物の溶け方，振り子の運動，電流がつくる磁力について追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p> <p>(2) 生命・地球</p> <p>① 生命の連続性，流れる水の働き，気象現象の規則性についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 生命の連続性，流れる水の働き，気象現象の規則性について追究する中で，主に予想や仮説を基に，解決の方法を発想する力を養う。</p> <p>③ 生命の連続性，流れる水の働き，気象現象の規則性について追究する中で，生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p>
	第6学年	<p>(1) 物質・エネルギー</p> <p>① 燃焼の仕組み，水溶液の性質，てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 燃焼の仕組み，水溶液の性質，てこの規則性及び電気の性質や働きについて追究する中で，主にそれらの仕組みや性質，規則性及び働きについて，より妥当な考えをつくりだす力を養う。</p> <p>③ 燃焼の仕組み，水溶液の性質，てこの規則性及び電気の性質や働きについて追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p> <p>(2) 生命・地球</p> <p>① 生物の体のつくりと働き，生物と環境との関わり，土地のつくりと変化，月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>② 生物の体のつくりと働き，生物と環境との関わり，土地のつくりと変化，月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で，主にそれらの働きや関わり，変化及び関係について，より妥当な考えをつくりだす力を養う。</p> <p>③ 生物の体のつくりと働き，生物と環境との関わり，土地のつくりと変化，月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で，生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p>
p. 196～199	各学年の内容は，簡略化して示しています。	
ページ数，箇所	誤 正	
p. 265 2内容(鑑賞教材)・ 内容の取扱い	<p>□内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相対的な音程感覚を育てるために，移動ド唱法を用いる。 ・旋律楽器は，第1，2学年はオルガン，鍵盤ハーモニカ，第3，4学年はリコーダー，鍵盤楽器，和楽器，第5，6学年は電子楽器，和楽器，諸外国に伝わる楽器などを<u>選択</u>する。 	<p>□内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相対的な音程感覚を育てるために，<u>適宜</u>，移動ド唱法を用いる。 ・旋律楽器は，第1，2学年はオルガン，鍵盤ハーモニカ，第3，4学年はリコーダー，鍵盤楽器，和楽器，第5，6学年は電子楽器，和楽器，諸外国に伝わる楽器などの<u>中から児童や学</u>

		校の実態を考慮して 選択すること。			
p. 314 2 各領域の内容 (A～F/G)	A～Gは、目標の(1)～(3)に対応した内容が示されている。(1)が 技能 (運動) , (2)が 態度 , (3)が 思考・判断 に関する内容である。(以下, A～Fは(1)の事項について一覧する)	A～Gは、目標の(1)～(3)に対応した内容が示されている。(1)が 知識及び技能 (「体づくり運動系」は知識及び運動), (2)が 思考力, 判断力, 表現力等 , (3)が 学びに向かう力, 人間性等 に関する内容である。(以下, A～Fは, (1)の事項について一覧する)			
p. 327 3 第5・6学年の内容	□心の健康 (第5学年) ②心と体の密接な関係…不安や緊張時には、 動機 が激しくなったり、体調がよいときには、気持ちが明るくなったりするなど、心と体は深く影響しあっていることを理解する。	□心の健康 (第5学年) ②心と体の密接な関係…不安や緊張時には、 動悸 が激しくなったり、体調がよいときには、気持ちが明るくなったりするなど、心と体は深く影響しあっていることを理解する。			
p. 335～337 3 各学年の内容	※ 3 各学年の内容は、一文の中に「児童が直接関わる学習対象や実際に行われる学習活動等」「思考力, 判断力, 表現力等の基礎」「知識及び技能の基礎」「学びに向かう力, 人間性等」の4つが構造的に組み込まれています。内容を、以下のように読み替えてください。				
〔学校, 家庭及び地域の生活に関する内容〕					
内容	学習対象・学習活動等	思考力, 判断力, 表現力等の基礎	知識及び技能の基礎	学びに向かう力, 人間性等	
(1)	学校生活に関わる活動を通して,	学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達, 通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えることができ,	学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かり,	楽しくて安心して遊びや生活をしたり, 安全な登下校 をしたりしようとする。	
(2)	家庭生活に関わる活動を通して,	家庭における家族のことや自分でできることなどについて考えることができ,	家庭での生活は互いに 支え合っている ことが分かり,	自分の 役割 を積極的に果たしたり, 規則正しく 健康 に気を付けて生活したりしようとする。	
(3)	地域に関わる活動を通して,	地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ,	自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり,	それらに 親しみや愛着 をもち, 適切に接したり安全に生活したりしようとする。	
〔身近な人々, 社会及び自然と関わる活動に関する内容〕					
(4)	公共物や公共施設を利用する活動を通して,	それらのよさを感じたり働きを捉えたりすることができ,	身の回りにはみんなを使うものがあることやそれらを 支えている	それらを 大切に し, 安全 に気を付けて正しく利用しようとする。	

				人々がいることなどが分かるとともに、	
(5)	身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、	それらの違いや特徴を見付けることができ、		自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることなどに気付くとともに、	それらを取り入れ自分の生活を楽しもうとする。
(6)	身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、	遊びや遊びに使う物を工夫してつくることができ、		その面白さや自然の不思議さに気付くとともに、	みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。
(7)	動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、	それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、		それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、	生き物への親しみをもち、大切にしようとする。
(8)	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、	相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、		身近な人々に関わることのよさや楽しさが分かるとともに、	進んで触れ合い交流しようとする。
〔自分自身の生活や成長に関する内容〕					
(9)	自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、	自分のことや支えてくれた人々について考えることができ、		自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるとともに、	これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとする。
ページ数, 箇所	誤		正		
p. 345 2 英語の目標—5つの領域	(1) 聞くこと イ ゆっくりはっきりと話されれば、日		(1) 聞くこと イ ゆっくりはっきりと話されれば、日		

	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、 <u>簡単な語句</u> や <u>基本的な表現</u> を聞き取ることができるようにする。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、 <u>具体的な情報</u> を聞き取ることができるようにする。
p. 347 1 英語の内容	(1)英語の特徴やきまりに関する事項 エ 文及び文構造 (ア) 文 d <u>文</u> のうち、be 動詞で始まるものや助動詞 (can, do など) で始まるもの、疑問詞 (who, what, when, where, why, how) で始まるもの	(1)英語の特徴やきまりに関する事項 エ 文及び文構造 (ア) 文 d <u>疑問文</u> のうち、be 動詞で始まるものや助動詞 (can, do など) で始まるもの、疑問詞 (who, what, when, where, why, how) で始まるもの
p. 369 2 英語の目標—3つの領域	1 目標 (2) 話すこと[やり取り] ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。	1 目標 (2) 話すこと[やり取り] ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたり するようにする。

■小学校全科の演習問題

ページ数, 箇所	誤	正
p. 8 1(2)	・ a の「伝え合う力を高め (る)」とは、人間と人間との関係の中で、互いの立場や考えを (①) し、言語を通して <u>適切に表現</u> したり <u>正確に理解</u> したりする力を高めることである。 ・ c の「言語感覚」とは、 <u>言葉の使い方</u> の (③) ・適否・美醜などについての <u>感覚</u> である。	・ a の「伝え合う力を高め (る)」とは、人間と人間との関係の中で、互いの立場や考えを (①) し、言語を通して <u>正確に理解</u> したり <u>適切に表現</u> したりする力を高めることである。 ・ c の「言語感覚」とは、 <u>言語で理解したり表現したりする際の</u> (③) ・適否・美醜などについての <u>感覚のことである</u> 。
p. 11 2	[第 1 学年及び第 2 学年] …第 (④) 学年に担当されている漢字を読み、 <u>漸次書き</u> 、文や文章の中で使うこと。	[第 1 学年及び第 2 学年] …第 (④) 学年に担当されている漢字を <u>漸次書き</u> 、文や文章の中で使うこと。
p. 29 6	(ア)形容詞 (イ)形式形容詞(補助形容詞) (ウ)形容詞の一部 (エ)助動詞	(ア)形容詞 (イ)形式形容詞(補助形容詞) (ウ)形容詞の一部 (エ)助動詞
p. 55 4	(ク) 飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、 <u>生活環境</u> の維持と向上に役立っていることを理解すること。	(ク) 飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、 <u>地域の人々の健康な生活</u> の維持と向上に役立っていることを理解すること。
p. 81 2(3)	(ア)滝沢馬琴 (イ)上田秋成 (ウ)山東京伝 <u>B 十返舎一九</u> (エ)井原西鶴 (オ)近松門左衛門	(ア)滝沢馬琴 (イ)上田秋成 (ウ)山東京伝 (エ)井原西鶴 (オ)近松門左衛門 ※B 十返舎一九を取る
p. 118 2	(2)「生活」については児童の (③) や学校での生活、地域社会での生活は	(2)「生活」については児童の (③) や学校での生活、地域社会での生活はも

	もとより、将来の社会生活も含まれる。学習については、(④)等の学習はもとより、これから先の算数や数学の学習にも含めて考えることが重要である。	とより、将来の社会生活も含まれる。学習については、(④)等の学習はもとより、これから先の算数や数学の学習にも含めて考えることが大切である。
p. 119 5	(ア) 図形を構成する要素およびそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について <u>考察する力</u> を養う。 (イ) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力を養う。 (ウ) 平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の周りの事象を図形の性質から <u>考察したりする力</u> を養う。	(ア) 図形を構成する要素およびそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について <u>考察する力など</u> を養う。 (イ) ものの形に着目して、 <u>具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を捉える力など</u> を養う。 (ウ) 平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の周りの事象を図形の性質から <u>考察したりする力など</u> を養う。
p. 121 11	(1) データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に <u>考察したりする力</u> を養う。 (2) 目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え <u>考察したりする力</u> を養う。	(1) データ特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に <u>考察したりする力など</u> を養う。 (2) 目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え <u>考察したりする力など</u> を養う。
p. 186 1	B 生命・地球 (2) 太陽と地面の様子 (ア) 日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は <u>太陽の位置</u> によって変わる。	B 生命・地球 (2) 太陽と地面の様子 (ア) 日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は <u>太陽の位置の変化</u> によって変わる。
p. 188 1	A 物質・エネルギー (2) 振り子の運動 (ア) 振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによって変わらないが、振り子の(①)によって変わる。	A 物質・エネルギー (2) 振り子の運動 (ア) 振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによって変わらないが、振り子の(①)によって変わる。
p. 249 3	(5) 範唱を聴いて歌ったり、階名で <u>摸</u> 唱したり暗唱したりする技能を身に付けること。	(5) 範唱を聴いて歌ったり、階名で <u>模</u> 唱したり暗唱したりする技能を身に付けること。
p. 300 4	(5) [第5学年及び第6学年] F 表現運動 ()では、 <u>日本の民謡</u> や外国の踊	(5) [第5学年及び第6学年] F 表現運動 ()では、 <u>日本の民踊</u> や外国の踊りか

	りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ること。	ら、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ること。
p. 308 2	…集団で (④) を競うゲームでは、規則を (②) したり (⑤) を <u>立てたり</u> することを重視しながら、…	…集団で (④) を競うゲームでは、規則を (②) したり (⑤) を <u>選んだり</u> することを重視しながら、…
p. 329 2	d <u>文</u> のうち、be 動詞で始まるものや (②) (can, do など) で始まるもの、(③) (who, what, when, where, why, how) で始まるもの	d <u>疑問文</u> のうち、be 動詞で始まるものや (②) (can, do など) で始まるもの、(③) (who, what, when, where, why, how) で始まるもの
別冊・解答解説 p. 7 6解答	(1)―(ウ) (2)―(オ) (3)―(フ) (4)―(イ)	(1)―(ウ) (2)―(エ) (3)―(フ) (4)―(イ)
別冊・解答解説 p. 38 1解説	…「数学的活動」とは、「 <u>児童が目的意識をもって主体的に取り組む算数に関わりのある取り組む様々な活動</u> 」を意味している。	…「数学的活動」とは、 <u>事象を数理的に捉えて、算数の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決する過程を遂行すること</u> 。
別冊・解答解説 p. 85 2解説	ウ：ばねA、ばねBには合わせて <u>6 N</u> 、それぞれには <u>3 N</u> が加わるから 3cm、ばねCには <u>6 N</u> が加わり 6cm 伸びる。合わせて 9cm 伸びる。	ウ：ばねA、ばねBには合わせて <u>0.6 N</u> 、それぞれには <u>0.3 N</u> が加わるから 3 cm、ばねCには <u>0.6 N</u> が加わり 6cm 伸びる。合わせて 9cm 伸びる。
別冊・解答解説 p. 94 1解説	(4) A, C, D 地点は寒気におおわれ雨が降っている。B 地点は暖気におおわれ晴れている。A 地点には乱層雲が、C 地点、D 地点には積乱雲があり、雨を降らせている。低気圧では中心に向かって時計の針と反対回りに風が吹き込むから、D 地点の風向は南西から北西の間になる。	(3) A, C, D 地点は寒気におおわれ雨が降っている。B 地点は暖気におおわれ晴れている。A 地点には乱層雲が、C 地点、D 地点には積乱雲があり、雨を降らせている。低気圧では中心に向かって時計の針と反対回りに風が吹き込むから、D 地点の風向は南西から北西の間になる。
別冊・解答解説 p. 97 1解説	(4) 二酸化炭素は <u>空気</u> にわずかに溶解密度が空気より大きい (重い) ので、水上置換法または下方置換法で集める。	(4) 二酸化炭素は <u>水</u> にわずかに溶解密度が空気より大きい (重い) ので、水上置換法または下方置換法で集める。
別冊・解答解説 p. 123 学習指導要領 (外国語③) 1解説	(e) は、「 <u>その他の外国語</u> 」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の1に示された内容。	(e) は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の1に示された内容。